

大阪府  
みどりの基金  
事業報告書  
2020



令和元年度 大阪府みどりの基金の植樹活動に参加された私市区のみなさま

## 大阪府みどりの基金

設 立：昭和 58 年

基本方針：基金及びその収益金で、緑化の推進及び良好な自然環境の保全を図ることを目的としています

## ごあいさつ

今年も「大阪府みどりの基金事業報告書」が完成しました。みどりの基金にご寄附いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

令和元年度も、いただいたご寄附を活用してさまざまな事業を実施いたしました。本報告書では、基金事業を活用して緑化に取り組んでいただいた団体様の声や写真を中心に取りまとめています。皆様の事業所やご自宅の近くで緑化の取り組みが進んでいることを実感していただければと思います。

今後とも、「大阪府みどりの基金」への応援をよろしくお願いいたします。

令和 2 年 12 月  
みどり推進室長 北尾 保己



菩提こども園しらさぎ（堺市）／令和元年度みどりづくり活動助成

## CONTENTS

■ みどりの基金を活用した事業	・・・ 2	■ 寄附者のご紹介	・・・ 8
■ みどりづくり活動助成	・・・ 3	■ タイアップ事業のご紹介	・・・ 9
■ 緑化樹の配付事業	・・・ 5	■ その他の基金のご紹介	・・・ 13
■ あのとこのみどり	・・・ 7	■ 「大阪府みどりの基金」への寄附	・・・ 14

## みどりの基金を活用した事業

大阪のまちにみどりを増やすため、みどりの基金を活用して、いろいろな緑化事業を展開しています。

### みどりづくり活動助成 P.3~4に取材記事を掲載しています。

地域の緑化を推進するため、地域住民やNPO等の方々が協働で実施する樹木の植栽、幼稚園等の園庭の芝生化や花壇づくり等、地域の緑化活動を公募の上選定し、必要な経費の1/2（上限300万円）を補助しています。

【令和元年度実績】

2団体に対して、計399万7千円を補助



大谷さやまこども園（大阪狭山市）

### 緑化樹の配付事業 P.5~6に取材記事を掲載しています。

身近な“みどり”を増やすために、地域住民の方々が協働して行う地域緑化活動に対して、無償で樹木を配付し、地域と連携した市街地の緑化を推進しています。

【令和元年度実績】

配付先61箇所 配付本数1,681本

【樹木の種類】

セイヨウカナメモチ	318本	サザンカ	93本
ソメイヨシノ	189本	キンモクセイ	119本
ヤマザクラ	176本	ヤマモモ	59本
イロハモミジ	339本	コブシ	18本
ハナミズキ	157本	ハクモクレン	33本
サルスベリ	180本		



私市ハイキングコース（交野市）

### 良好な緑陰づくり支援事業

みどり豊かな美しい街並みや、夏の暑さを和らげる涼しい木陰の形成を促進するため、接道部の高木植栽に取り組む民間事業者に対して、緑化整備にかかる植栽工事費の1/2（上限50万円）を補助しています。

【令和元年度実績】

4箇所に対して、129万4千円を補助

【実施箇所】

大阪市：1箇所 枚方市：1箇所 交野市：1箇所 和泉市：1箇所

（事例紹介）

接道部にあったゴミ集積所を、花壇に改修し高木植栽を実施。

住民の皆さんにより、高木の足元へ季節の草花を植えるなど

本事業をきっかけに、緑化活動の輪が広がっています。



交野市（分譲集合住宅／入口部の緑化）

### 「子どもたちと地域が交流する憩いの園庭に」

活動主体：大谷さやまこども園 緑育の会／場所：大谷さやまこども園（大阪狭山市）

緑化面積：178㎡

大谷さやまこども園は、創立50周年を迎える平成31年に幼保連携型認定こども園として大阪狭山市に開設されました。

2本のケヤキが園舎の屋根を突き抜け、新緑・青葉・紅葉と季節の変化を感じながら、丘陵地形を活かし、園児たちが自然に触れつつ遊びに夢中になれる園庭となっています。

今回、新たに、子どもたちと地域が交流する憩いの園庭づくりをめざして「大谷さやまこども園 緑育の会」が令和元年10月に設立されました。



第4園庭芝生法面

4つのエリアに分かれた園庭において、水辺に生える植物を雨水が流入する第4園庭に植えるとともに、花壇の整備や昆虫が集まり果実が実る樹木を植栽するなど、多様な植物を用いた緑化が行われています。子どもたちはこの場で、カエルやザリガニの成長に触れ「いのち」への想いが芽生え、花壇の水やりや植替え作業などを通じて、植物の成長を実感するなど、豊かな感性を育てています。また、自然の美しさや不思議さへの気づきから緑化の大切さや生きものへの興味関心が深められています。



水辺の生き物観察



花壇の水やり

園長先生に今後の活動についてお聞きしたところ、「緑化や自然をテーマに世代間交流の場となるよう多様な植物を用いた緑化を行い、地域に根差した憩いの園庭として、定期的に園行事と絡めた緑化活動を展開していきたい。」とおっしゃっていました。

### 「地域の方々と交流できるみどり豊かな園庭に」

活動主体：菩提こども園しらさぎ緑化委員会／場所：菩提こども園しらさぎ（堺市）

緑化面積：371㎡

菩提こども園しらさぎは、令和2年4月に幼保連携型認定こども園として堺市に開設されました。

菩提こども園しらさぎの周囲には、保育園や障がい福祉作業所など地域と密着した教育施設や福祉作業所が隣接しており、これらの施設や地域住民との交流、連携の場として子供たちに人気のあるサクランボなどの植樹や、水辺のいきものが集まるビオトープ池等を備えた園庭となっています。

また、園の開設に先立ち、子どもたちと地域が交流できる園庭づくりをめざして「菩提こども園しらさぎ緑化委員会」が令和元年8月に設立されました。

園庭の南側のエリアにおいて、水生植物を植栽しメダカを放流した小川やビオトープ池を配置し、併せて鳥の餌となる果樹などの植栽を行うことで、市街地で薄れつつある自然環境の大切さと楽しさを体感し、地域の方々が多様な緑について学ぶことが出来る緑化活動が行われています。



緑化委員会のメンバーによる緑化活動



良好に保たれた園庭



ビオトープ池のメダカを観察



緑化された園庭に集う園児たち

園長先生に今後の活動についてお聞きしたところ、「地域の方々に園の緑地を開放し、お花見や季節の果樹の収穫作業、ビオトープ池の観察会などを開催し、これらの活動を通して地域との連携を深め、共に緑と触れあい、地域コミュニティカの向上を図っていきたい。」とおっしゃっていました。

## 緑化樹の配付事業

### 「登山者の憩いの場所になることをめざして」

活動主体：阿武山グリーンクラブ／場所：京都大学 阿武山観測所構内（高槻市）



阿武山グリーンクラブは、地震研究を行う阿武山観測所の、広大な自然環境の保全・整備活動を行うボランティア団体です。平均年齢 76 歳を超えるメンバーが、週 1 日、剪定や除草、遊歩道の維持管理などを行っています。

阿武山観測所は、標高 281m の「阿武山」山頂から南へのびる尾根の突端頂部、通称「美人山」の山頂付近にあります。創設 90 年を迎える観測所は一般公開されており、2,000 人を超える見学者と多くの登山者が、みどりや大阪平野の眺望を楽しむために訪れるそうです。



樹木の老化や台風が原因の倒木が増えたことから、本事業を活用されました。遊歩道沿いだけでなく、手づくりの庭やベンチから観賞できるように工夫された植樹には、訪れる人から「大変綺麗になった」との声をいただくことも多く、大好評だそうです。

クラブの代表が、「登山者の憩いの場になればと活動を始めて 10 年目になり、メンバー自身の身体を動かす楽しみにもなっている。今後も、本事業を活用しながら、植樹活動を続けていきたい。まだまだ夢はいっぱいある。」といきいきとお話される姿が印象的でした。

### 「地域のひとが集えるような居心地の良い場所へ」

活動主体：たんぼぼの丘／場所：たんぼぼの丘（大阪狭山市）

たんぼぼの丘では、障がいのあるなしに関わらず、誰もが自立した日常生活、社会生活を営む事ができるよう、支援を行っています。

今回、利用者みなさんで汗を流しながら植樹活動を行った際には、利用者さんの達成感に満ち溢れた表情が印象的だったそうです。

樹木の維持管理についても、利用者さんと一緒に行っており、同団体の代表理事は、「樹木の生育はすぐに結果が出るものではない。樹木の維持管理を通して、成長する過程や、季節によって移り変わる様子を見ることの大切さを感じることができれば嬉しい。」とおっしゃっていました。

また今後については、本事業を活用しながら、木陰に地域の人が集えるような居場所を作りたいとの思いがありました。

今後ますます素敵な集いの場になるのが楽しみです。



## 緑化樹の配付事業

### 「市民から親しまれる桜と紅葉の名所になってほしい」

活動主体：私市区／場所：私市ハイキングコース 獅子寺仁王門跡前（交野市）



私市区は、明治の市町村制施工前の私市村の流れを汲む交野市の一区で、市行政と地域住民の橋渡しとなる業務を行うとともに、私市財産区と共同で旧私市村エリア（大字私市エリア）の地域活動の支援を行っています。

私市の山々には、四季を通じて多くのハイカーが訪れるハイキングコースが整備されていますが、2018年の台風により、樹齢100年近くの多数の針葉樹が倒れるなど甚大な被害が発生しました。そこで、「地域住民の皆さんに親しみをもってもらいたい」、「桜と紅葉の名所にしていきたい」という思いから、本事業を活用した植樹活動が実施されました。

植樹活動では、老若男女問わず120名ほどが参加され、苗木とともに、参加者の思いや抱負などが記されたメッセージプレートが添えられました。参加者の皆さんにとって良い思い出になったと思われます。

私市区長は、「本事業を通して、地域の方々の緑化に対する想いの深さを再認識しました。また、「大阪府みどりの基金」による苗木の配付がなければ実現しなかった取組みであり、今回、予想以上の成果を得ることが出来たので、今後も引き続き地域住民による植樹活動を続けていきたい」とおっしゃっていました。



### 「緑化活動を次世代につなげていきたい」

活動主体：下池田東町会／場所：岸和田下池田住宅（岸和田市）

岸和田下池田住宅は、久米田駅近くに位置しています。高層団地への建て替えを機に、新しく入居してくる方も増え、今では幅広い世代が入居されています。

敷地内にはすでに様々な樹木が植えられていましたが、台風の被害等で倒木したこともあり、今回の植栽を計画されました。

植樹の際は、粘土質の土へ穴を掘るのに非常に苦労したものの、みんなで協力し、知恵を出し合いながら植樹することができ、とてもいい経験になったとのことでした。

大変な思いをして植樹したこともあり、ハナミズキやサザンカなど樹木に綺麗な花が咲いたときはホッとされたそうです。

自治会長さんは「近所の方が立ち止まって花を見る機会が増え、そこから会話も生まれています。5年先10年先、どれだけ大きくなるのか楽しみです。

みんなで協力しながら、次世代まで続けていきたい。」とおっしゃっていました。



## あのとこのみどり

平成26年度にみどりの基金を活用して緑化活動が始められました。  
6年経った現在、どのようなみどりに成長しているのか訪ねてみました。

### 「多くの人が集まり、ともに自然に親しむ空間へ」

活動主体：青桐保育園 園庭緑化推進事業実行委員会／青桐保育園（枚方市）

【事業名】平成26年度 みどりづくり活動助成

【緑化の概要】

青桐保育園の屋上において、地域住民と園児と一緒に植物を植栽し管理作業を行い、植え付けた樹木や草花に集まる生きもの観察などを通して、保育園と地域との連携を深め、自然の大切さを体験できる場として屋上緑化をされました。（緑化面積81㎡）



6年後…

【近況報告（令和2年夏）】

6年前に整備された屋上緑化は、地域住民や園児のみなさんで手入れを行ってきた結果、樹木や草花が立派に生長し、四季折々の自然が体験できる場として適切に維持管理が行われ、昆虫や小鳥などの生きものが集う場となっていました。

現在、みどり豊かな屋上庭園では、地域の親子サークルによる交流イベントの開催や庭園開放が行われ、遊び、くつろぎ、自然に親しむ空間として多くの方々に利活用されているとのことです。



## 寄附者のご紹介

みどりの基金にご寄附いただき、ありがとうございます。改めてお礼申し上げます。  
令和元年度にご寄附いただいた方々のお名前をご紹介します。（※公表承諾者のみ、五十音順）

### ▶ 個人

山口 彬孝 様  
ほか2名の方

### ▶ 法人（団体を含む）

株式会社青木松風庵 様  
エコバシ株式会社（株式会社グリーンズコーポレーション） 様  
大阪厚生信用金庫 様  
学校法人大阪電気通信大学 様  
大阪府立大学生生活協同組合 様  
関西エクステリアフェア2019実行委員会 様  
近畿中高層不動産協会 様  
株式会社タカミエンジ 様  
トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社 様  
南海電気鉄道株式会社 様  
株式会社日成アドバンス 様  
Peak Roast Coffee 様  
ビーズ株式会社 様  
東大阪ライオンズクラブ 様  
合同会社ヒナックス 様  
山形開発工業株式会社 様  
ほか1者

### ▶ 寄附金の推移（令和2年3月31日現在 基金残高3億8,032万6,807円）

年度	件数	寄附金
● 令和元年度	34件	10,011,756円
● 平成30年度	43件	9,671,973円
● 平成29年度	50件	11,142,197円
● 平成28年度	41件	12,609,743円
● 平成27年度	39件	11,499,576円

## タイアップ事業のご紹介

タイアップ事業とは、「大阪府みどりの基金」の趣旨に賛同いただいた事業者様と大阪府とが互いに広報を行うことで、双方にとってPR効果が見込まれる協力事業です。

### 株式会社青木松風庵

対象商品販売額の一部をみどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成21年1月から  
寄附概要：対象商品販売額の一部を寄附  
・みるく饅頭「月化粧」  
(平成24年2月～)



### エコバシ株式会社

割りばしの箸袋に広告を掲載した「環境（エコ）」に良い「ワリバシ」＝「エコバシ」を大学やコンビニに配布するサービスを提供されており、箸袋に掲載した広告料の一部をみどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：令和元年7月1日から8月下旬まで  
寄附概要：音楽ライブイベント  
「RUSHBALL2019」の告知箸袋  
合計12万膳を43大学で配布し、  
その広告料の1%を寄附。



### 大阪厚生信用金庫

大阪厚生信用金庫は、お客様、自治体、金庫職員が一体となって環境に取り組む活動「こうせいエコエコキャンペーン」等を通して、「持続可能な社会」の実現に努められています。

この一環として、毎年度末の定期預金預入残高に応じ、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成20年8月から  
商 品：こうせいエコ定期わかば  
寄附概要：毎年、3月末日の預入残高の0.02%  
相当額を寄附



### 大阪電気通信大学

大阪電気通信大学内に設置された紙コップ自動販売機の売上の一部を寄附いただく「+10(プラステン)プロジェクト」を実施いただいております。

販売期間：平成22年12月1日から  
販売場所：寝屋川キャンパスD号館とグラウンド  
の間に設置された自動販売機(1台)  
寄附概要：紙コップ飲料1杯につき10円をみどりの基金(5円)と大阪ミュージアム基金(5円)に寄附



## タイアップ事業のご紹介

本事業収入等の全部又は一部について、大阪府みどりの基金へ寄附を行っていただいております。令和元年度にタイアップいただいた事業者様をご紹介します。

### 大阪府立大学生協同組合

大阪府立大学内に設置された紙コップ自動販売機の売上の一部を寄附いただき、「+10(プラステン)プロジェクト」を実施いただいております。

学内広報に際しては、学生クラブ「環境部エコ口助」の全面的なご協力をいただいております。

販売期間：平成22年9月21日から  
販売場所：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス  
文化室前自動販売機(1台)

寄附概要：紙コップ飲料1杯につき10円を、  
みどりの基金(5円)と大阪ミュージアム基金(5円)に寄附



### 株式会社セオリーファクトリー

マンション開発・販売事業、土地活用事業、賃貸管理事業など不動産事業を広く展開されています。大阪にみどりを増やし、潤いのある街にするという、みどりの基金の目的にご賛同いただき、ご寄附をいただいております。またホームページにおいて広報協力をいただいております。

協力期間：平成29年7月1日から  
寄附概要：収益金の一部を寄附



### 株式会社タカミエンジ

省エネ化に伴う電気工事請負時に、削減されたCO<sub>2</sub>量に応じてご寄附をいただきました。またホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間：平成31年3月から  
寄附概要：省エネ化に伴う電気工事請負時に、  
削減されたCO<sub>2</sub>量に応じて寄附

エコ電ジャガーがエネルギーの無駄を見つけCO<sub>2</sub>排出をカット!



### トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社

トヨタ新大阪グループ6社(トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社、トヨタカローラ新大阪株式会社、ネットトヨタ新大阪株式会社、DUO新大阪株式会社、株式会社トヨタレンタリース新大阪、株式会社新大阪21)で、各店舗への募金箱の設置や社員の環境基金を活用して、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成21年9月3日から  
寄附概要：

- (1)「トヨタ新大阪グループ環境基金」を設置し、6社の社員から募金を募り、その全額を寄附
- (2)各店舗での募金箱の設置



## タイアップ事業のご紹介

### 南海電気鉄道株式会社

大阪府と南海電鉄は、平成 21 年 6 月に「グリーンパートナー協定」を締結し、南海沿線における豊かなみどりづくりや自然環境保全を推進しています。

また、岬町の多奈川ビオトープのほか、堺第 7-3 区共生の森づくりなどで協働して保全活動を行っており、これらの活動への支援として、みどりの基金に寄附をいただきました。



### 株式会社日成アドバンス

自社ブランドマンション「アドバンスシリーズ」の販売実績にあわせて、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成 22 年 3 月 1 日から

寄附概要：自社ブランドマンション「アドバンスシリーズ」の販売実績に対し、規定額を毎月末に寄附



### ピース株式会社

CO<sub>2</sub>排出抑制やごみの削減の取組みの一環として、アウトドア用テントや寝袋の生産段階で生じる生地の手切れを再利用し、自社ブランドの DOD より「リサイクルエコフラッグ」として販売。

協力期間：平成 25 年 8 月 1 日から令和元年度末まで

寄附概要：「リサイクルエコフラッグ」の販売 1 個につき 10 円を寄附



### 山形開発工業株式会社

鉄筋事業を通じて、持続可能な緑あふれる未来社会づくりのために、積極的に技術開発をされています。鉄筋廃材をリサイクルした際の収益金の一部をご寄附いただきました。またホームページ等において広報協力をいただいております。

協力期間：令和元年 5 月 8 日から

寄附概要：鉄筋工事の鉄筋廃材をリサイクルした際の産業廃棄物業者からの収益金の一部を寄附



自然の力を 技術 でつなぐ



山形開発工業株式会社

## タイアップ事業のご紹介

### 大阪厚生信用金庫 チャリティコンサート

令和元年10月26日に開催された第11回CO-SEIチャリティコンサートでは、平成21年の第1回からと同様、コンサートのチケット販売代金のすべてを寄附いただきました。また会場内募金箱にもたくさんの寄附を頂戴しました。

当日は約1,200人の方々が、フルオーケストラ等の演奏を楽しみました。

開催日時：令和元年10月26日  
会 場：大阪市中央公会堂  
来場者数：約1,200人  
協力内容：(1) チケット販売代金のすべて  
(2) 会場での募金箱の設置  
主 催：大阪厚生信用金庫



### 関西エクステリアフェア2019

日本を代表するエクステリアメーカーが集結し、2万5千人を超えるエクステリア関連のプロユーザーが来場する商談型の展示会「第14回関西エクステリアフェア2019」において、主催社と出展企業のご協力を得て出展料の一部を寄附いただきました。

開催日時：令和元年6月6日、7日  
会 場：インテックス大阪1・2号館  
協力内容：  
(1) 大阪府みどり施策PRブースの設置  
(2) イベント収益の一部を寄附  
主 催：第14回関西エクステリアフェア  
2019 実行委員会



### 大阪府みどりの基金へのタイアップをぜひご検討ください🌿

対外的な告知を伴うタイアップ事業や募金活動・チャリティーイベントを実施していただく場合は、所定の手続きをお願いしております。ご検討の段階からお気軽にご相談ください。

※みどりの基金の名称やロゴマークの無断使用はご遠慮いただいております。

～手続きの流れ～

1. 対象とする商品、サービス、ご協力の内容をご確認ください。
2. 告知の媒体、掲載内容をご確認ください。
3. 1, 2のイメージが固まってきましたら、下記担当までご連絡ください。
4. お打ち合わせの後、所定の手続きを行います。
5. みどりの基金の名称・ロゴマーク等の使用承認が完了すると、タイアップ事業スタートです！

お問い合わせ先：大阪府 環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課  
都市緑化・自然環境グループ 大阪府みどりの基金担当 電話：06-6210-9558（直通）

## その他の基金のご紹介

大阪府みどりの基金は、「緑化の推進及び良好な自然環境の保全」を目的とし、皆様のご寄附を活用して、様々な取組みを展開しています。取組みごとに区分して、事業を実施しています。

### 生物多様性保全基金

自然環境の保全・野生生物の保護のため「生物多様性保全基金」を設置しています。

「生物多様性保全基金」は、府内における野生動植物の生息・生育環境の保全・再生・創出や、自然環境教育の推進、野生鳥獣の保護などに活用しています。

▶ 寄附金の推移（令和2年3月31日現在 基金残高 837万 3,366円）

年度	件数	寄附金
● 令和元年度	1件	2,300,000円
● 平成30年度	1件	2,500,000円
● 平成29年度	1件	2,500,000円



### 共生の森づくり基金

堺第7-3区産業廃棄物処分場において、自然環境の保全、再生のため「共生の森づくり基金」を設置しています。

「共生の森づくり基金」は、堺第7-3区産業廃棄物処分場内の「共生の森づくり」において、府民、NPO、企業など多様な主体との協働による自然環境の創出に活用しています。

▶ 寄附金の推移（令和2年3月31日現在 基金残高 5,899万 8,313円）

年度	件数	寄附金
● 令和元年度	3件	1,117,000円
● 平成30年度	2件	967,500円
● 平成29年度	4件	1,173,572円



### 木育基金

子どもの育成環境の向上や森林の大切さや理解を深めるなど、健全な森林を育成するために「木育基金」を設置しています。

「木育基金」は、幼稚園や保育園等において国産材を使った机・椅子、おもちゃ等の導入を推進する「木とふれあう木育推進事業」に活用しています。

▶ 寄附金の推移（令和2年3月31日現在 基金残高 837万 2,181円）

年度	件数	寄附金
● 令和元年度	3件	3,744,903円
● 平成30年度	3件	3,425,279円
● 平成29年度	3件	4,029,904円



## 「大阪府みどりの基金」への寄附

皆様からいただいたご寄附は、大阪のまちにみどりを増やす取組みなどに活用させていただいております。街にうるおいや安らぎをもたらしてくれる“みどり”を増やすために、是非ご協力ください。

「大阪府みどりの基金」へのご寄附のお申込み方法は、下記のとおりです。

### ▶ インターネットからの申込方法

インターネットで下記の大阪府ホームページ「みどりの基金への協力」ページへアクセスいただき、

- (1)「クレジットカードで申し込む」
  - (2)「振込用紙の送付を申し込む」
- のいずれかをお選びいただけます。

### ■大阪府ホームページ「みどりの基金への協力／ご寄附の申込み」ページの URL

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/midori/kikin/kifu.html>

#### (1)「クレジットカード」でお申込みの場合のお手続き

- ・ホームページ上の「クレジットカードで申し込む」のバナーをクリック。
- ・まず、メールアドレスをご登録いただき、「申請者 ID」を取得。
- ・申請者 ID が取得できましたら、この ID・パスワードで ID 認証いただいた上で、「お名前」「住所」「寄附金額」「(希望される)連絡方法」「クレジットカード情報」などを、画面に従い入力します。
- ・ご入力完了の後、ご希望いただいた「連絡方法」で、基金担当者より確認のご連絡をさせていただきます。確認ができましたら、お申込み完了とさせていただきます。

#### (2)「振込用紙」でお申込みの場合のお手続き

- ・ホームページ上の「振込用紙の送付を申し込む」のバナーをクリック。
- ・「お名前」「住所」「連絡先」「寄附金額」「希望される振込用紙」などを、画面に従い入力します。  
※振込用紙は、「金融機関」または「ゆうちょ銀行」のいずれかをお選びいただけます。
- ・ご入力完了の後、基金担当者より、確認のご連絡をさせていただきます。  
確認ができましたら、ご希望のお振込用紙を送付いたしますので、お振込窓口にて手続きをお願いいたします。

## 寄附のメリット（税制上の優遇措置）

「大阪府みどりの基金」へご寄附いただいた場合、下記のような税の優遇措置を受けることができます。

#### (1) 個人のご寄附の場合

個人住民税及び所得税の寄附金控除が受けられます。

※ただし、原則、確定申告の手続きが必要です。

#### (2) 法人のご寄附の場合

寄附金相当額の全額を損金算入できます。



### ▶ 「大阪府みどりの基金」の寄附に関するお問い合わせ窓口

大阪府環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課 都市緑化・自然環境グループ

大阪府みどりの基金担当

<電話> 06-6210-9558 (直通)

<FAX> 06-6210-9551 ~タイアップ事業についても、お気軽にお問い合わせください~



国連では、2030年までの国際目標として「持続可能な開発目標（SDGs）」が2015年9月に策定されました。  
本報告書は、SDGsに掲げる17のゴールのうち以下のゴールの達成に寄与するものです。



大阪府では、SDGsの推進を図り、SDGs先進都市をめざします。

大阪府みどりの基金

検索

## 大阪府 環境農林水産部みどり推進室みどり企画課

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1丁目14-16 大阪府咲洲庁舎 22階  
TEL 06 (6210) 9558 / FAX 06 (6210) 9551  
メールアドレス midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp  
ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/kikin/>

令和2年12月発行